



赤間っ子だより



10月号

令和4年9月30日
宗像市立赤間小学校 校長 早川 由洋

範を示す!

正しい行いをする。親切な行動をする。礼儀正しく振舞う。このような望ましい姿を小学生に望むとき、有効な手立ては、身近に良きお手本となってくれる人がいることです。

小学校生活においては、高学年の子どもたちが学校のリーダーとして低・中学年のお手本となるように頑張っています。赤間小学校伝統のあいさつの良さやそうじの上手さは、歴代の最上級生たちが姿で後輩たちに示してきました。例年、卒業前には5年生が6年生の掃除の様子を直に見学する機会が設けられています。そんな上級生たちの姿を見て、低学年や中学年の子どもにもあいさつ名人やそうじ名人がたくさんいます。

しかし、それだけではありません。通学時に横断歩道を渡る際、停止して下さった車の運転手に一礼する子どもがいます。同じく停車して下さっていることに気づいて小走りで横断する子どももいます。これらの行いは、学校内にて子ども同士で伝わっているというより、家庭生活や地域での生活の中で、人に感謝することや人を思いやることを教わっていると考えた方がよさそうです。つまり、家庭や地域で子どもたちの良き手本となってお下さっている方がいるということです。

大人のモラルやマナーを子どもたちは見えています。9月に行った1, 2年生の授業参観は、オンラインで授業風景を観ていただくことと直接廊下から参観していただくことを組み合わせたハイブリット型の参観とさせていただきました。ご来校いただいた保護者の方々が自らの判断で時間を守り会場を移動して下さったことに、学校として感謝するとともに、大人がルールを守る姿を見て子どもは良い影響を受けているのだろうとあらためて感じました。引き渡し訓練の際も定められた時間になるまで、暑い中外で待って下さっていた保護者の姿がたくさんありました。

裏を返せば、大人のマナーやモラルの欠如も子どもは見えています。引き続き、一人の子どもの周りにたくさんの範を示す人がいる、そういった環境を創っていきましょう。



5年生セカンド・スクール

月 日, 日の 日間, 5年生が宿泊体験学習「セカンド・スクール」に行きました。会場はグローバル・アリーナです。3年ぶりの実施となったセカンド・スクールは、赤間西小学校との合同行事で、1年半後同じ城山中学校へと進学する子どもたちが交流を深めました。

1日目は、ウォーキンググローバルや縄跳びチャレンジ, キャンドルの集い, そして2日目は、タグラグビーと活動も盛だくさんでした。

一緒に食事をしたりお風呂に入ったり, 学校とは異なる環境での活動や宿泊を通し, 子ども達は「責任」や「協力」の大切さを学びとりました。5年生にとって, 最上級生への歩みを加速させる良い機会となった2日間でした。



・・・10月の主な行事・・・

【10月の行事について】

○ 月 日, 日, 日は, 職員研修及び研究発表会の都合により, 児童の下校時刻が変更となります。ただし, 日は, 公開授業を実施する学級(, ,)のみ 校時終了後の下校となります。

詳細につきましては, 先日, 学校より配付しました文書を参照ください。